

新しい施策を設定したもの

分類	項目	ご意見の内容	ご意見に対する考え方
中山間地域	中山間地域の振興	<p>北部地域の活性化の具体案が見えてこなかった。高齢化率多角、先細り、喫緊の課題多い。 今、楠こもればはイベントや古民家レストランなどで人の流れ（まちからムラへ）ができ始めている。 小野は、アクトビレッジはできたものの定期的・流動的な人の流れはできていない。バスも少ない。まず、「まちから小野へ」の流れをつくり、特に定住に向けた支援の充実と情報発信をお願いしたい・昨年新規定住希望者がいたが家がないとのこと。小野の人でも家を貸したくない人が多いのでは（空き家登録なし）。例えば、市小野の常盤ロイヤルのもと社宅？アパートが空いているので、そこを市が買い取り、市民に提供できないか。</p>	<p>喫緊の課題である人口減少・高齢化の進行への対応など、中山間地域の住民が、安心、安全で心豊かに暮らし、「これからも住み続けたい」と実感できるとともに、「行ってみたい、住んでみたい」と思えるような魅力ある中山間地域づくりを進めます。またこれらの取組を、ホームページ等で広く情報発信していきます。</p>
中山間地域	中山間地域の振興	<p>北部は人がいなくなってきました。もちろんそこに住む人が力をあわせて、地域を守らんとはいけませんが、人の流れ、地域活動の支援、定住への補助やセールスなどにも力をいれてください。農業は1人では成り立ちません。そこに住む人とまちに住む人、みんなの協力なくして宇部の北部は……。北部に住む人にとって、この計画は？というところをもう一度考えながら計画をみてみてください。（見直して）自分たちも小野で農業がんばります！！宇部に帰ってきてよかったと思います。</p>	<p>耕作条件の厳しい市北部地域の農地を守り、担い手を確保するために、農地の利用集積、集落営農の法人化や共同作業化への取組を推進しています。また、農家の所得向上に向けては、6次産業化への取組を推進しており、民宿、レストラン等の開設や加工品開発等を支援しています。</p>
中山間地域	中山間地域の振興	<p>二俣瀬地域の児童・生徒が減少している。 市内の人口バランスに偏りがないように、課題や検討テーマとして取り上げてほしい。</p>	<p>中山間地域の振興策を新しい施策として中期実行計画に盛り込みました。</p>